

## 【実施体制】

### ダイバーシティ推進室を設置、学長のトップリーダーシップのもと全学的にダイバーシティを推進する体制を構築

ダイバーシティ推進室には、専門性を有する者が課題分析や推進方策を企画・実施、関連施策や情報の分析をおこなう必要がある一方、限られた人手やリソースでは、多角的なダイバーシティをカバーしきれない。したがって岩手大学では、専門性を有する室長・特任研究員により構成される「ダイバーシティ推進室」を置き、室長にはダイバーシティ担当副学長の権限を与えつつも、すべての理事・副学長が各自の職掌に応じてダイバーシティに係る取組を実施する、全学的な推進体制をとる。

## 【特長】

### 「PI力」育成と「役員等候補」育成で、持続安定した女性リーダー輩出

1. 若手も含む女性研究者が中長期的かつ安定的に上位職に昇進し、女性教授およびそれに続く准教授の層が、役員等の候補者をいずれの年においても輩出できるほどの、量的のみならず質的な厚みをもって掲載されることを目指す。
2. そのために、狭義の研究能力だけにとどまらず、上位職昇進に必要な「PI力」(研究室主宰能力)と、大学の意思決定機関で特段に必要とされる能力の習得プログラムを実施する。

## 【取組概要(目標)】

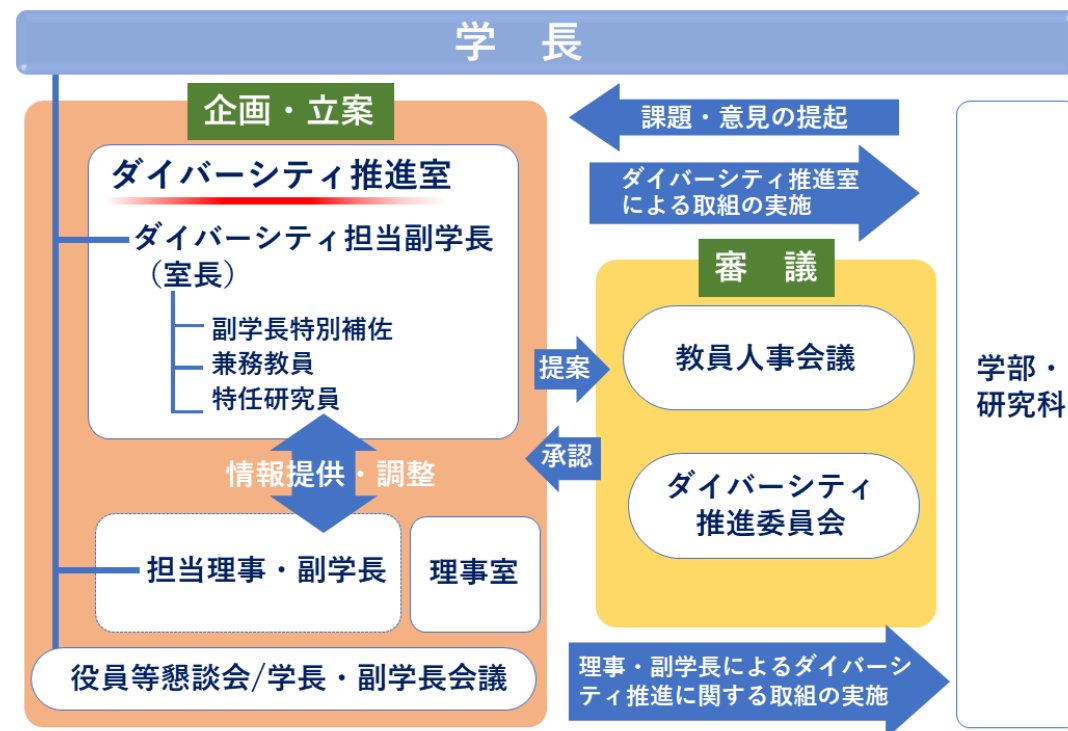
### 「I.W.A.T.E. 1 in 3 女性リーダー職研究者倍増プラン」

女性研究者採用「1 in 3」で目標達成へ

女性教員の増加率を安定的に年1%程度増加する体制を構築し、

1. 女性研究者採用比率目標値を30%以上「1 in 3」とする  
これにより、第4期中期目標・中期計画期間終了時に、女性教員比率22%を達成
2. リーダー職女性研究者について女性教授比率を6.3%→11%へ
3. 大学執行部(学長・副学長・理事)の女性比率を10%→20%へ

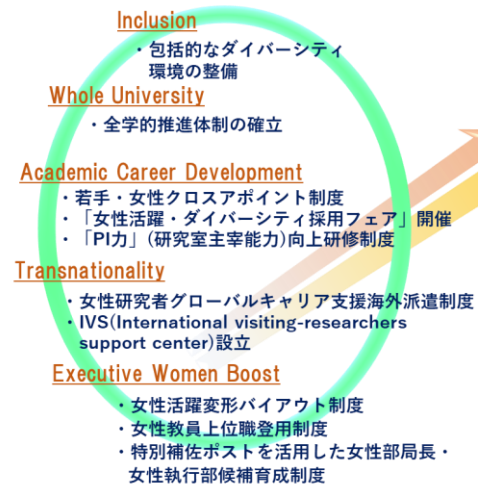
## 【体制の概要】



# 【支援内容】

- ダイバーシティ研究環境整備のための取組**
  - ・外国にルーツを持つ者を含むアドバイザリーボードによる外部評価の実施
  - ・多様性ガイドライン等の策定や英語併記の推進
- 女性研究者研究力向上のための取組とそれを通じたリーダー育成のための取組**
  - ・女性研究者グローバルキャリア支援海外派遣制度
  - ・「PI力」向上研修プログラム
  - ・女性活躍変形バイアウト制度
  - ・女性活躍・ダイバーシティ採用フェア開催
  - ・若手・女性クロスアポイント制度
  - ・IVS(インターナショナル・ビジティングリサーチャーズ・サポートセンター)設立
- 女性研究者の上位職への積極登用に向けた取組**
  - ・特別補佐ポストを活用した女性部局長・女性役員候補育成制度
  - ・女性教員上位職登用制度

## — I.W.A.T.E. プログラム —



- ベースサポート
  - ダイバーシティレポート制度
  - ポジティブ・アクション
  - ワーク・ライフ・バランス支援
- 女性活躍・ダイバーシティ推進基金の拡充**

# 【広報関係】

## ・女性のキャリア形成支援リカレントプログラム

①自身のキャリアについて考える機会とし、モチベーションの向上に繋げること、②潜在能力を見つけ、その力を発揮できるようになること、③業種を越えたネットワークづくりを支援すること、を目的に地域の女性対象のリカレントプログラムを開催しています。

## ・鷹觜テル賞

優れた研究活動等を行っている本学の女性大学院生を学長が表彰する「岩手大学優秀女性大学院生学長表彰」を実施しています。2021年度より本表彰の通称を「鷹觜テル賞」としました。鷹觜テル(1921~2000)は、江刺市(現・奥州市)に生まれ、本学の前身のひとつ岩手師範学校女子部の教員となり、本学で初の女性助教授となった研究者です。

## ・女性活躍・ダイバーシティ推進基金(すずらん基金)

これからも地域に開かれた大学として女性活躍、ダイバーシティを積極的に推進するために女性活躍・ダイバーシティ推進「すずらん基金」を設立しました。ご寄附は岩手大学優秀女性大学院生学長表彰「鷹觜テル賞」の副賞や育児・介護を抱えた研究者への支援員経費補助等に活用します。



## 【お問合せ】

機関名: 国立大学法人岩手大学ダイバーシティ推進室  
 所在地: 〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18-8  
 連絡先: 019-621-6998 equality@iwate-u.ac.jp  
 HP: <https://diversity.iwate-u.ac.jp/>